



ニュース・ダイジェストNAHA

## 本議会さながらに質問を展開 市制施行80周年記念事業「市民議会」



那覇市議会では市制施行80周年を記念して、「市民議会」を開きました。公募で選ばれた小学生から一般まで43名の市民議員が参加、質疑・答弁が行われました。個人質問では、児童生徒に身近な学校設備や障害者雇用、成人式、ごみ問題など日頃から感じていることが取り上げられました。最終議案では「環境にやさしい都市・那覇まちづくり宣言」が決議され、市民が豊かで安心して暮らせる環境と共生する社会を創り出すことを確認し、閉会しました。

身近な自然のなかで、野鳥の活動を観察する「野鳥観察会」が1月26日、具志干潟で行われました。観察の前に一分間目をつぶり、周囲の音を確認。飛行場からの空砲・飛行機のエンジン音、車の騒音などで最悪な環境状態でしたが、水鳥は音を気にせず群れをなしていました。干潟の中央にクロツラヘラサギ10羽とシギ12種類を確認。参加者は優雅にエサをついばむクロツラヘラサギに感動し、じつと見入っていました。具志干潟は、野鳥観察には最適なスポットですよ。



## 野鳥が間近で見られる具志干潟 野鳥観察会

## 「サルサ」ただ今、特訓中！

一度体験すれば誰もが虜になってしまう不思議な魔力

最近 20代後半から30代の女性に「サルサ」が大人気だ。某歌舞伎役者の妻はサルサ留学をするために離婚までしていった。

県内でも「サルサ」が楽しめるバーやカフェがOPENし、年代、人種を越えて毎日賑わいをみせている。「サルサ」とは、もともとスペイン語でピリッと辛いソースのことだが、ここでの「サルサ」とは、1970年代のニューヨークで流行ったキューバ音楽を基本にもつダンス・ミュージックのこと。誕生となったきっかけは、キューバ革命にさかのぼり、米国がキューバと国交を断絶したことからキューバ音楽が伝わらなくなった。しかし、当時は、ヒスパニック系（中南米のスペイン語を使用する人達）の移民が大量に増え、キューバ音楽のニーズが高まったことから生まれた。

さて、なぜ今「サルサ」なのか。このサルサ愛好会主宰の高安さんによれば、非日常がそこにあるからと分析。「サルサ」では男性が女性をうまくリードし美しくみせる。そのために男性は技術を磨き、女性の5・6倍の練習が必要なのだ。高安さんは、一昨年の10月に市内のサルサバーに行ったその日から、サルサの虜になってしまった。その楽しさを広げようと壺川の自宅を改造し毎日でも練習できるようにと、「サルサ愛好会」を始めた。現在会員は、12〜13名。そのうち男性は4名だ。取材したこの日は、女性の見学者が数名訪れていた。今後はさらに女性会員が増えそう。

新 NAHA おぼろ ②

### ボランティア国際年記念事業

#### 第1回も～れも～れチャンプルー祭り

も～れも～れチャンプルー祭りは、沖縄の特色を生かしながら、全国、全世界にある“踊り”の要素を取り入れ、チャンプルーして、踊りたい人が誰でも自由に踊れる“新しい踊りの祭り”です。



◎お問い合わせ

地域活性化協力隊 ☎070-5815-8624（比嘉） 那覇NPO活動支援センター ☎861-5024

主催

地域活性化協力隊 - We love Okinawa -

◎3月23日（土）18:00～20:00

前夜祭 パレットくもじ前広場

◎3月24日（日）12:00～18:00

パレットくもじ前広場、緑ヶ丘公園、

平和通り、サンライズなは通り

## 那覇市障害者福祉センターまつり

3月23日（土）午前11時～午後5時

展示発表・作品販売、チャリティーバザー  
カラオケ大会、子ども芸能大会

3月24日（日）午前10時～午後5時

展示発表・作品販売、アニメ放映  
舞台発表（三味線演奏・琉舞・手話コーラス）  
ピエロショー

お問い合わせ

（社）那覇市身体障害者福祉協会 TEL/FAX886-3807



沖縄県最低賃金

日給 4,829円

時間給 604円

効力発生日 平成13年10月1日

※特定の産業には産業別最低賃金が定められています。

厚生労働省

都道府県労働局・労働基準監督署



お問い合わせ

沖縄労働局 賃金室

☎(098)868-3421

那覇労働基準監督署

☎(098)868-8033

## 割引券で一泊運動を促進 希望者募集に3,700名余が応募



市では観光関連産業への支援として市内のホテル・旅館を市民や職員が利用する一泊運動を展開しています。そこで、さらに運動を促進しようと宿泊割引券を配布することになり、福祉団体へ750枚を配布したのに続き、市民から希望者（750名）を公募したところ、3,700名を超える応募がありました。抽選会で、はがきの山を前にした翁長市長は、「このように多くの市民が関心を示しており、今後も一緒に応援していきたい」と述べ、抽選箱から当選はがきを取り出しました。



## 郷土料理に舌つづみ 石田中が招待給食

一昨年、給食教育の指定校となった石田中学校で1月24日第18回招待給食会が行われました。中学校での招待給食会の実施は本市初です。石田中学校では給食センターQ&Aのビデオ作成や豆腐作りをしたりと給食教育の取り組みに積極的です。招待給食の献立は郷土料理が主で、招待を受けた翁長市長も、おいしい給食に舌つづみをうちながら生徒たちとの会話を楽しみました。後片付けもゲームでめいめいと違う給食風景に生徒たちは歓声をあげていました。